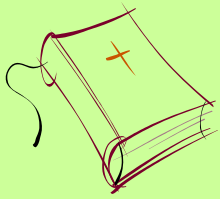


MB 伝道ニュース



開拓ビジョンを語る【18】



(恵みの丘キリスト教会 小浜寛行牧師)

「私は福音を恥としません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシア人にも、信じるすべての人に救いをもたらす神の力です。」 ローマ人への手紙 1章16節

I 首都圏伝道への期待

恵みの丘教会は MB 首都圏伝道への第一歩として、港北ニュータウンエリア（神奈川県川崎市宮前区）を拠点としています。地元から東京に転勤される方々の受け皿となる MB 教会の必要性を感じ、1986年1月からこのプロジェクトが始動しました。

個人的な思いを語らせて頂くと、現在はまだ神奈川に一つの状態ですが、まず東京23区に一つ、埼玉、千葉に一つずつ、その後は他都市へと広がり、関東に複数の MB 教会が建て上げられることを期待しています。（使徒1：8）そして、それらの教会が協力し合って、教会間の交わりや関東でのキャンプ、イベントなどを開催できる日がくることを期待しています。

恵みの丘が首都圏伝道の母教会としてランチを生み出せれば（もちろん他の可能性も柔軟に受け止めます）と願っていますが、恵みの丘を維持することで精一杯の現状です。首都圏伝道のためにもこの機会に恵みの丘の成長のためにお祈りくだされば感謝です。

II 首都圏伝道への課題

アクセスの良いエリアは土地代などのコストがかかるので、会堂を持たない教会のあり方を目指すことが実現の近道と考えています。転勤組が定年後に地元に戻る可能性も考慮すると、会堂維持が負担となり、持つ者ゆえの悩みを抱えることとなりますので、今までの固定観念に縛られない教会形成が必要と感じています。信仰継承が定着し、その土地で生まれ育った世代が2、3世代ほど定着してから、会堂建設をしても良いと考えています。

また、各地域から集まった人たちによる教会形成を考えると、出身教会の常識に拘らない多様性が求められますし、一方で、他教団や異端の存在も多いので統一性も求められます。ですので、揺らがない信仰（コロサイ1：23）と柔軟な対応（ローマ15：7）を兼ね備える必要を感じています。

さらに、関東の教勢が伸びてくると関西とのパワーバランスをとる必要が出てきます。関東 vs 関西という構図は非常に成り立ちやすく、肉的な思いに走りやすいので、互いに愛し合う（許し合い、尊重し合う）ところまで霊的に成長する（エペソ4：1-3）必要を感じています。

III 首都圏伝道への備え

課題ばかりに目を向けて難しく考え出すと何もできなくなりますので、今からでも着手できることを進めながら主の導きを求めることが良い備えと考えています。祈りは良い備え（使徒1：14）であり第一歩とな

りますし、課題と向き合う中でも必要なことですので、共に祈っていただけると願っています。
教会のあり方や霊的成長への備えは、教会として捉えると他人事になり裁き合いになりやすいので、自分の夫婦や家族(青年たちは将来を想定)に適用して向き合うことが遠く見えて実現への近道だと考えています。各家庭が祝されることが教会の祝福につながると確信していますので、プロジェクトに関わらない方であっても、家庭を一つの教会と想定して祝された家庭を目指すことを備えとしてみてはいかがでしょうか。

【2019年カナダ宣教チームプログラム】

報告者：中嶋せき子姉（総持寺キリスト教会）

総持寺キリスト教会では、今夏、近隣の子どもたちに教会に来てほしいと願って、ミッションチーム来会を希望しました。7/27当日は12名の小中学生と7人の大人の参加となりました。3名のカナダチームは楽しく親しみやすく神様の愛をたくさん子どもたちに伝えてくれました。カラフルなテントを使ったアイスブレイクで子どもたちがうちとけた後、「99匹の羊といなくなった一匹の羊の話」に子どもたちは引き込まれました。このメッセージで神様の愛が彼らによく伝わったと思います。その後、みんなで暑さを吹っ飛ばすかき氷で好きなトッピングをして楽しみました。チラシを見た近所に住む5才の女の子が初めてお父さんと教会に来て「また来たい」と喜んで帰りました。カナダチームが届けてくれた神様の祝福に感謝でした。さらに祈りを重ねて来季以降もこのような集まりを続けていけることを願っています。



.....

【コーヒープレイク】



初冬の時期はいつ頃かですが、11月の下旬から12月の中旬あたりってことのように、絶対ココって明確なものではなく、一般的にこのあたりってことのように。

そんなわけで、晩秋と結構かぶってますね、晩秋が11月の下旬から12月の中旬あたりですかね。秋の終わり頃の晩秋と冬の初め頃の初冬、季節の変わり目なんて明確なものではないですね。では、二十四節気で見るとどこか？

小寒-大寒-立春-雨水-啓蟄-春分-清明-穀雨-立夏-小満-芒種-夏至-小暑-大暑-立秋-処暑-白露-秋分-寒露-霜降-立冬- (この辺から初冬) -小雪-大雪-冬至と考えればよさそうです。

【編集後記】：皆様のご意見ご感想をお待ちしております。

.....

発行：日本メノナイトプレザレン教団 伝道委員会

〒563-0032 大阪府池田市石橋2丁目17-10-B TEL:072-762-5731

発行者：田畑雅紀(伝道委員長)

編集者：板倉由貴夫(広報担当)